

【学校教育目標】

自ら学び、自ら考え、行動する人  
相手を思いやり、協力し合える人  
健康な心と体を育む人



「伊達地域で共に学び共に生きる」

「協働的な学び」

【重点目標】

児童生徒の資質・能力を育成するために、教科等横断的な視点をもって各教科等の学習内容を検討し、授業づくりを行う。

小学部

学ぶことを楽しいと感じながら活動に取り組む児童を育てます。

中学部

自分から学習活動に取り組む生徒を育てます。

高等部

自ら考え行動する生徒を育てます。

【児童生徒の願い】 「みんなが自らあいさつできる 明るい学校」

研修部

月1回の校内研修を通して、子どもが分かる授業を目指して授業研究を行います。

教務部

児童生徒の教育的ニーズを明確にした、個別の教育支援計画の作成をすすめます。

キャリア支援部

進路に関する情報発信や進路学習の充実に努め、キャリア教育を推進します。

渉外部

学校と家庭・地域が連携して、児童生徒の教育活動への援助・充実に努めます。

保健部

性に関する指導を実態に応じて実施できるように情報提供や指導を行います。

情報教育部

ICTの効果的な活用のため、教員のニーズを把握して研修するとともに、活用の様子などについて情報を発信して共有を図ります。

地域支援センター【だてっこ】

地域における研修・相談支援の充実と関係機関等との連携に努めます。

生徒指導部

自分から元気なあいさつができるようにします。

防災教育に努め、児童生徒の生命と安全を守ります  
教職員の働き方を改革します